

日進市立相野山小学校保護者各位

日進市教育委員会 教育長 吉 橋 一 典  
日進市立相野山小学校長 堀 部 一 成

## 平成30年度全国学力・学習状況調査結果について（お知らせ）

初秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

見出しの調査は、6年生の児童を対象として、国語・算数・理科について、その学力の一部を「知識」「活用」といった観点から調査したものです。また、児童の学習意欲や生活習慣等についても、質問紙によって調査を行いました。この度、市全体と各学校の傾向をまとめましたので、その概要をお知らせいたします。基礎・基本の一層の定着を図るとともに、調査結果を今後の学習指導に生かしていきたいと考えております。ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

### 1 日進市全体の結果について

国語、算数、理科ともに「知識に関する問題」（A問題）の方が、「活用に関する問題」（B問題）より平均正答率が高くなっています。また、全国・愛知県の結果より、各教科とも平均正答率が高くなっています。

#### (1) 国語

A問題・B問題ともに、全国・愛知県と比較し、本市の平均正答率は高く、どの領域においても着実に学力が定着しています。特に、「慣用句の意味を理解して自分の表現に用いる」、漢字の「読み書き」の能力に優れており、今後さらに理解を深める工夫をしていきたいと考えています。しかし、「目的や意図に応じて内容の中心を捉え、自分の考えを書く(話す)」「話し手の意図を考えて聞き、自分の意見と比べて考えをまとめる」ことについて課題がみられます。自分の考えをまとめ、他の意見と比較しながら話し合う活動を充実させ、日々の学習指導を積み重ねていきます。

#### (2) 算数

A問題・B問題ともに、全国・愛知県と比較し、本市の平均正答率は高く、どの領域においても着実に学力が定着しています。特に、「四則演算」「図形に関する量と測定」の能力に優れております。

その一方、「数量の関係」の領域への取組について課題があります。具体的には、「グラフから読み取ることができる内容を適切に判断する」能力です。こうした「数学的な考え方」を伸長させるため、量の概念についての定着を図ることができるような学習指導を進めていきます。

#### (3) 理科

「自然事象についての知識・理解」の項目で正答率が高くなっています。一方、「科学的な思考・表現」についての項目で正答率がやや低くなっております。「実験結果をもとに分析して分かることを記述する」能力を定着させる必要があります。観察や実験を通して調べ、まとめる力を養う学習指導を重視し、取り組んでいきます。

#### (4) 生活面

昨年同様、毎日朝食をとり、規則正しい生活をしている割合が非常に高く、そのような児童は、規範意識、学習意欲、自己肯定感も高い傾向が出ています。地域社会などでボランティア活動した割合がやや低い傾向にありますが、新聞を読んだりニュースを見たりする児童の割合は全国・愛知県と比べて高くなっています。今後、地域社会への興味・関心が高まり、地域行事に進んで参加することを期待します。

## 2 相野山小学校の結果について

### (1) 国語

国語の本校の平均正答率は、愛知県および全国の結果を上回っています。特に、漢字の「読み書き」「慣用句の意味を理解して自分の表現に用いる」ことなど基礎的な力が身に付いています。基礎的・基本的な知識のさらなる定着に努めるとともに、「目的や意図に応じて内容の中心を捉え、自分の考えを書く（話す）」「話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べて考えをまとめる」など、自分の考えをまとめて表現する力を伸ばす指導を進めていきます。

### (2) 算数

算数の本校の平均正答率も、愛知県および全国の結果を上回っています。特に、「数量や図形についての知識」が定着しており、三角形の角や合同な図形の性質を基に課題を解決することができます。一方、「表を読み取ったり、グラフを比較し、読み取った情報を理解して記述したりする」ことや、「示された考えを解釈し、別の条件でも応用して解決していく」ことについては課題があります。問題を丁寧に読み解き、根拠となる事柄から筋道を立てて考える力を高める指導を進めていきます。

### (3) 理科

理科の本校の平均正答率も、愛知県および全国の結果を上回っています。「物質・エネルギー・生命・地球」と、どの領域でも、「自然事象についての基本的な知識・理解」の項目で正答率が高くなっています。思考面では、より妥当な考えをつくり出すために、「異なる実験方法の結果を分析したり、実験を通して導き出した結論を記述したりする」能力が優れています。今後も、自分の予想を基に観察や実験の方法を考えたり、その結果からどのようなことが分かるのかを考えたりと、「科学的思考・表現」を伸ばさせることができるような指導を進めていきます。

### (4) 生活面

健康的で規則正しい生活習慣、家庭での団らん等、児童の成長への基盤となる生活を、ご家庭でしっかりと支えていただいております。児童が愛情に生まれ、安心して伸び伸びと生活をしていることがうかがわれます。計画を立てて家庭学習に取り組む自学自習の習慣も身につけてきています。地域や社会で起こっている出来事や問題にも興味をもち、広い視野へと目を向けています。いろいろな場面で学んだ事柄を基に自らの考えを築き、的確な言葉で表現し合いながら、互いを高め合っていくような指導を続けていきます。